

納 税 課 長 課 税 務 臣 収 税 課 長 殿 収 納 課 長 徴 課 収 셭

オンライン参加可能



日経東発第60022535·60022536号 令和6年4月1日

一般社団法人 日本経営協会 理事長 引野 隆志

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

徴収事務を実務的にマスターするシリーズ

債権差押え

<令和6年7月4日(木)・5日(金)>

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申しあげます。

平素は、本会事業活動に格別なご支援ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、「徴収事務を実務的にマスターするシリーズ」は、全10回にわたって開催するもので、すべて受講していた だくことにより、滞納処分全般に精通する徴収職員を育成することを目的に企画したものです。もちろん単体での受講 も可能です。講師は、税務大学校、自治大学校、東京都、日本年金機構等で多年にわたり徴収事務の講座を担当されて きた税理士の小山紀久朗氏が全回指導いたします。

今回のシリーズ3は、「債権差押え」にテーマを絞り解説いたします。

公務ご多忙の折とは存じますが、本講座に多数の徴収担当職員の方がご参加くださいますようご案内申しあげます。

記

(12:30から受付)

時:令和6年7月4日(木)13:00~17:00

7月5日(金) 9:30~16:30

師:税理士 小山 紀久朗氏 讍

参加方法:[会場参加]日本経営協会内専用教室

(東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-11-8)

[オンライン参加] Zoom による Live 配信

参 加 料:会員(1 名) 34.100 円(稅込) (負担金)一般(1名) 37.400 円(税込)

2 サンドウィッチ サブウェイ 東京メトロ 副都心線 般社团法人 日本経営協会 北参道駅下車 3番出入口徒歩1分 ፟ 3 明治神宮-←至千駄ヶ谷 首都高速 日票 改不 札駅 ★JR代々木駅の正面(西口)改札 を出て、宝くじ売場と富士そばの 間の道を進んで下さい。 明治通りを原宿方面に進み、コン JR山手線·総武線·都営大江戸線 代々木駅下車(西口)徒歩7分 ビニ・ローソンの先のビルです。 〈会場案内図〉

申込方法:本会ホームページから講座名を検索していただき、お申込みください。

・ 本会ホームペーンから論座名を検索していただき、お申込みください。
※令和6年度より、FAXでのお申込みは廃止いたしました。
・ 講座開催日の約1か月前より順次、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
・ 開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。
・ お申込みは5営業日前までにお願いいたします。
・ 定員になり、先締約切らせていただきます。受付状況は、本会ホームページからご確認いただけます。

キャンセル:お申込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。 開催日の3営業日前~前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は100%をキャンセル料として申し受けます オンライン参加の場合は、講座テキスト資料の到着後のキャンセルについては参加料100%を申し受けます(講座1週間前程 度から発送開始)。

そ の 他:参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

〇オンライン参加での留意事項

- オンライン参加の場合、セミナー実施3営業日前を目途に、ZOOM ID 等をメールにてお知らせいたします
- ・お申込みをいただいた参加者のみご受講をお願いします。お申込みをいただいていない方の配信閲覧は堅くお断りいたします。

お申込み お問合せ先

日



本部事務局 企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ケ谷3-11-8

TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130

E-mail:tks@noma.or.jp URL http://www.noma.or.jp

(お問合せは平日の月曜日~金曜日の9:15~17:15にお願いいたします)

▶プログラム◀

I. 債権差押えについて

- 1. 被差押債権の特定
- 2. 差押えの範囲
- 3. 被差押債権の消滅時効
- 4. 取立ての範囲
- 5. 債権の二重差押え
- 6. 差押えと相殺の関係
- 7. 譲渡と競合した場合の対応

講師紹介

小山 紀久朗 氏

平成7年 東京国税局徴収部訟務官室長

平成9年 王子税務署長 平成10年 税理士開業

平成11年~平成17年

㈱整理回収機構執行役員相談室長

平成19年~平成22年

内閣府 官民競争入札等監理委員会専門委員

平成27年~

八千代市固定資産評価審査委員会委員 現在、税理士として幅広くご活躍中

※当日は最新の情報を反映する等、一部内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

「徴収事務を実務的にマスターするシリーズ」令和6年度開催案内

シリーズ1 国税徴収法・地方税総則の解説 令和6年 5月23日(木)~24日(金) シリーズ2 財産調査 令和6年6月10日(月)~11日(火) シリーズ3 債権差押え 令和6年7月4日(木)~5日(金) シリーズ4 交付要求・参加差押え 令和6年8月1日(木)~2日(金) シリーズ5 第二次納税義務 令和6年9月2日(月)~3日(火) シリーズ6 連帯納税義務・納税義務の承継 令和6年10月17日(木)~18日(金)

シリーズ7 納税の緩和措置・倒産処理手続と滞納処分 令和6年11月18日(月)~19日(火)

シリーズ8 滞納処分と強制執行等との手続の調整に関する法律(滞調法)の解説

令和6年12月16日(月)~17日(火)

令和7年 1月20日(月)~22日(水)

令和7年2月6日(木)~7日(金)

検索↓

※昨年度から、シリーズを1つ増やし、全10回で開催します。講座内容をご確認のうえ、お申込みください。

※令和6年度より、FAXでのお申込は廃止いたしました。 下記URLよりお申込みください。



シリーズ9 差押財産換価事務の進め方

シリーズ10 滞納処分ができない債権の回収